

# 恩納村オニヒトデ駆除報告（平成20年中間）

平成20年6月23日

恩納村漁業協同組合

## 1 オニヒトデの駆除数

平成20年1月～6月期は、参加者176名で1,684個体を駆除しました。前期の駆除数は、前年より増えましたが、1人1日あたりの駆除数は、10個体/人/日で前年と同程度の密度になりました。

オニヒトデ駆除集計表(期間別)

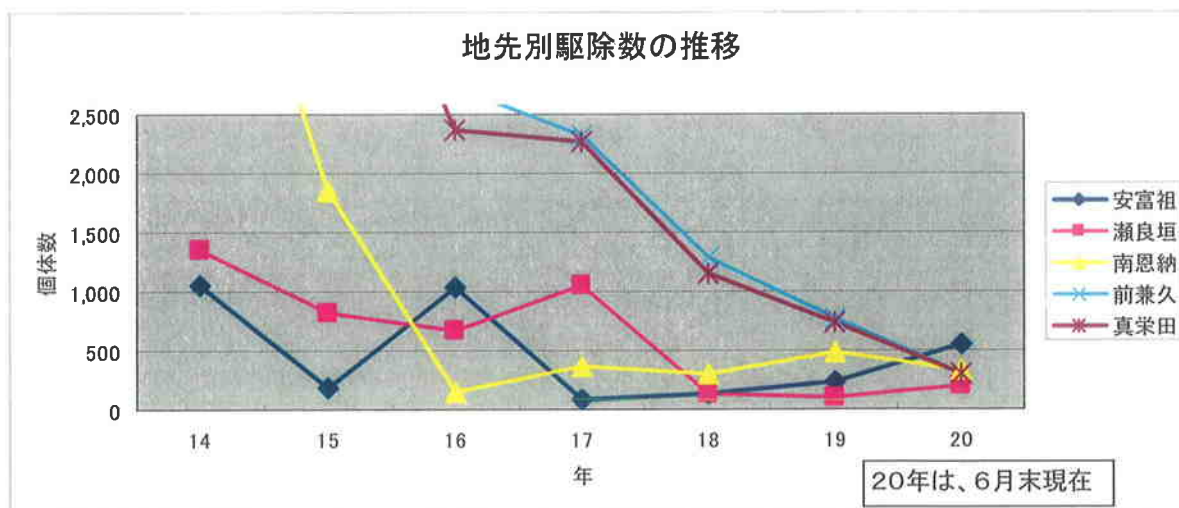
年	参加者	日数	駆除匹数	1～6月	7～12月	駆除効率	前半比率
14	225	15	24,358	21,648	2,710	108	89
15	416	34	11,878	9,966	1,912	29	84
16	252	19	6,945	4,590	2,355	28	66
17	334	20	6,071	4,679	1,392	18	77
18	210	15	3,000	2,194	806	14	73
19	262	16	2,332	1,302	1,030	9	56
20	176	9	1,684	1,684		10	

注:平成20年は、6月末現在

恩納村オニヒトデ駆除集計表(海域別)

年	参加者	日数	安富祖	瀬良垣	南恩納	前兼久	真栄田	合計
14	225	15	1,045	1,345	5,234	7,684	9,050	24,358
15	416	34	188	822	1,844	4,117	4,907	11,878
16	252	19	1,030	672	153	2,731	2,359	6,945
17	334	20	78	1,048	359	2,315	2,271	6,071
18	210	15	131	134	306	1,277	1,152	3,000
19	262	16	232	105	485	775	735	2,332
20	176	9	553	204	334	294	299	1,684

注:平成20年は、6月末現在



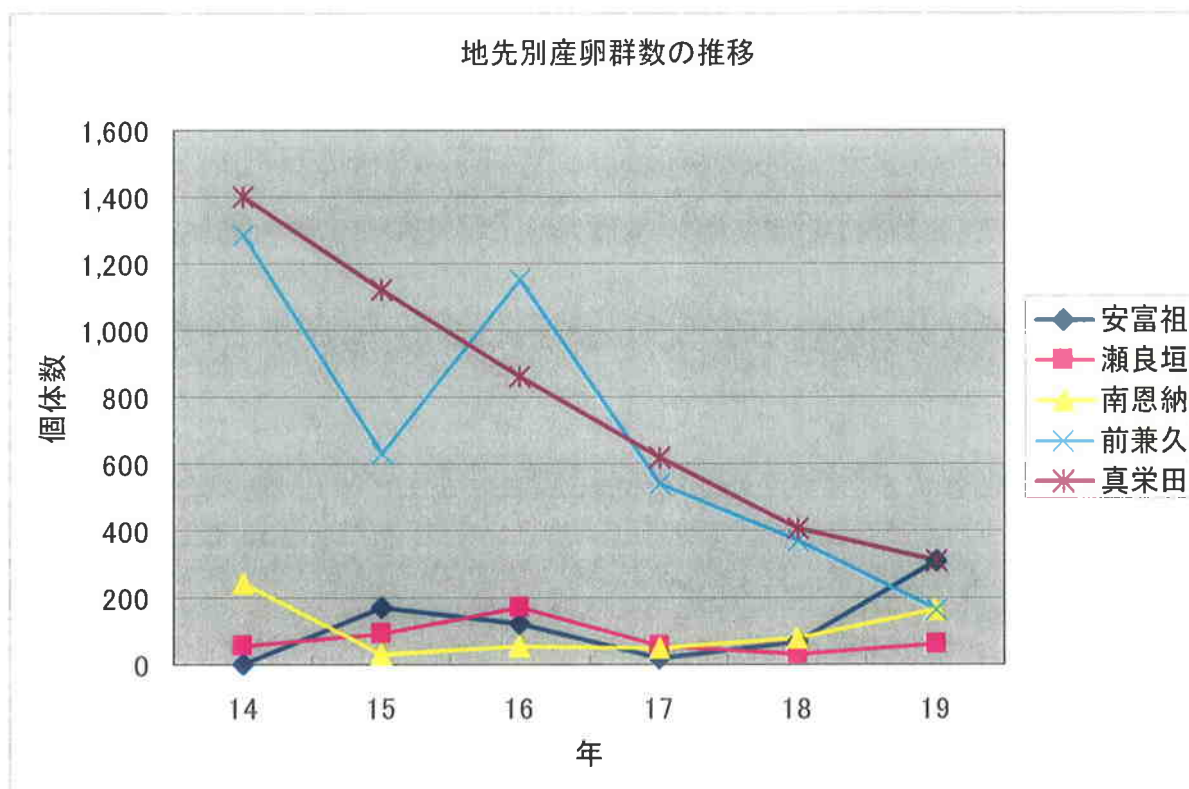
## 2 オニヒトデの産卵群数

目標:その年の7月から翌年の6月までに採捕した、直径 20 cm以上の個体の総数をもって、その年の産卵群数とします。数値目標は、恩納村全体で 1,000 個体/年以下とします。また、各海域で 200 個体/年以下とします。

結果:恩納村全体の平成 19 年の産卵群数は、目標に達しませんでした。南側は、減少傾向にあり、前兼久海域は、6年目にして 200 個体以下となりました。しかし、北側海域は増加傾向にあり、安富祖海域が 200 個体を越えました。これは、北側海域でサイズの大型化が進んでいることも示しています。

恩納村オニヒトデ産卵群数(地先別)

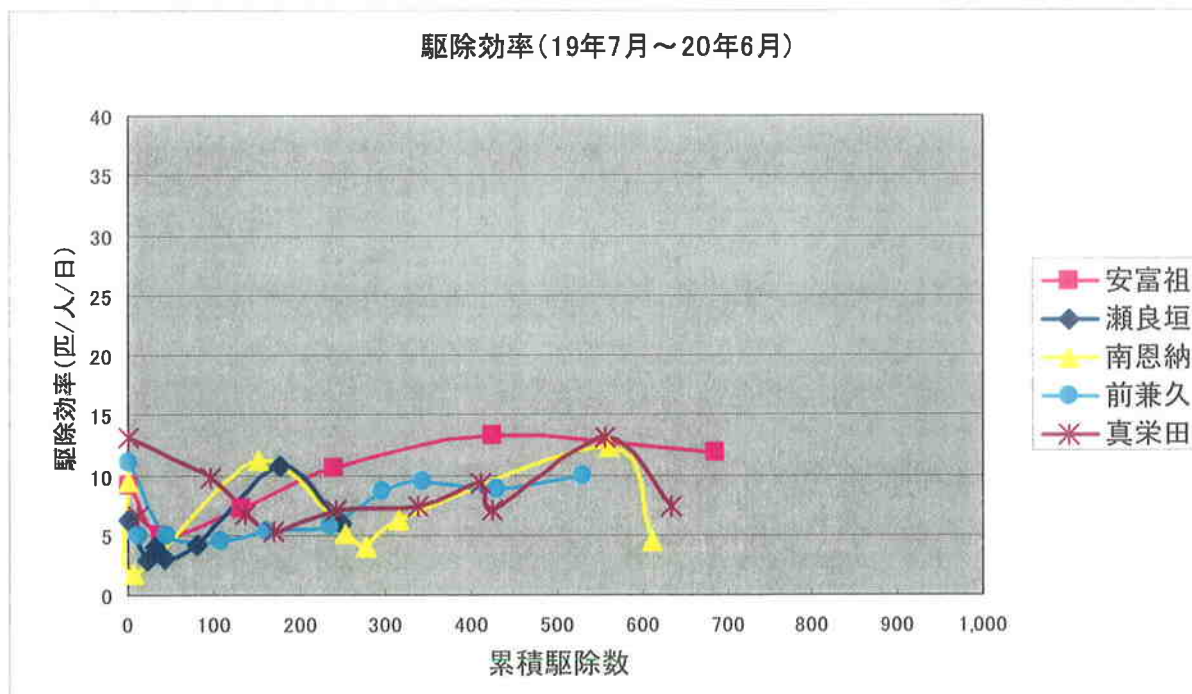
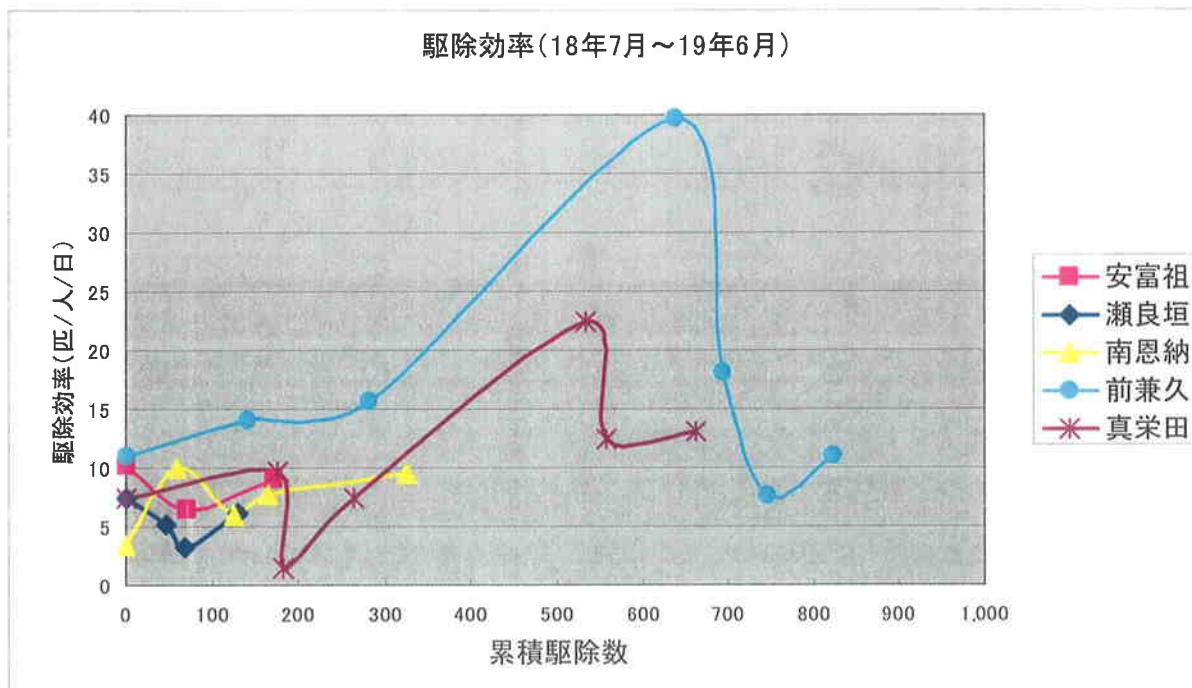
年	安富祖	瀬良垣	南恩納	前兼久	真栄田	合計
14	0	54	244	1,285	1,399	2,982
15	168	93	32	630	1,120	2,043
16	122	172	55	1,154	861	2,364
17	19	55	50	540	620	1,284
18	68	28	78	370	404	948
19	310	63	164	163	308	1,008



### 3 オニヒトデの密度

目標:オニヒトデの密度は、20 個体/人/日以下に下がるようにします。

結果:6月末時点で、全地先で達成しました。平成 19 年 7 月から 20 年 6 月まで 15 個体/人/日以下になっており、密度の低い状態を維持しています。しかしながら、安富祖海域の密度が安定しているのは、駆除圧力が弱いものと判断できます。



#### 4 直径 20 cm以上のオニヒトデの密度

目標:5個体/人/日以下に密度が下がるようにします。

結果:6月末時点で、瀬良垣、南恩納、前兼久、真栄田の4海域で達成しましたが、安富祖地先で達成できませんでした。安富祖海域は、今年3回の駆除で、553 個体を駆除しましたが、密度の低下が見られないのは、駆除圧力が群れの大きさに比べて小さいものと判断できます。

